松原仁氏、

らが参加する。震災直後から

特区制度を利用した復興ビジ

効果を見込んでおり、

さらに

場創出と約5万人の雇用創出 の特区により、約20兆円の市 産業の一大集積地とする。 モールなどを整備し、

自動車

ح

(第三種郵便物認可)

#### 新産業特区 動車

企業城下町など 震災復興地域や 玉 展開 も

策会合」は「自動車新産業特区」の創設を6月上旬に安倍晋三首相へ提言す国会議員などでつくる「超党派による産業復興・国家プロジェクトづくり政 る。震災復興地域のほか、完成車工場などが立地する全国の都道府県などでの 展開を想定。日本からのビジネスモデル輸出などにもつなげる考えだ。

の輸出や、アジア市場が拡大化や高付加価値化を促す。将 くりを進める。 る複合拠点を作り、 主導権を握れるような体制づ するなかで日本が経済成長の 開発施設、 を作り、産業活性

民党の逢沢一郎氏や民主党の官房副長官が顧問を務め、自 官房副長官が顧問を務め、自同政策会合は、石原信雄元 維新の松野頼久氏 メベンション複合施設の導入 考に、日本の都市部で国際コーノコンベンション」 などを参 ション施設やオフィス、 じめ、多様な産業のコンベンを提案していく。自動車をは

総合 • 行 政

めたリサイクル事業、オートう保税倉庫、中古車事業を含 留保したまま組立や加工を行 品を輸入し、関税の支払いを・開発や生産を行う拠点、部自動車関連の最先端の研究 品を輸入し、 構想を打ち出した。 うした中で自動車新産業特区 ョンや成長戦略を検討し、

を超えた市場創出と雇用の拡 環境・新エネルギー開発やサ 大にも期待する。 自動車新産業特区創設で 震災復興に取り組む東北

連の企業城下町が取り組んでだけでなく、全国で自動車関 の実績がある国際コンベンシ また、シンガポ ける内容とする。 「サンテックシティ ルで20年

久各氏らが名を連ねた。 の松原仁、維新の松野頼

わずに輸入貨物を加工・ 再輸出できる保税倉庫で

# 自·民·維超党派で首相に提言へ

模な自動車産業の集積地 | 創設を安倍晋三首相に提 | 民党の逢沢一郎、民主党 | の特区を設け、関税を払 | える。 超党派勉強会は、東日本 維新の会の国会議員らの 大震災の被災3県に大規 自民党、民主党、日本 | をつくることを柱とした | 言し、政府の成長戦略に 制や規制緩和で優遇する 提言を近くまとめる。税 「自動車新産業特区」の 盛り込むよう求める。 房副長官が呼びかけ、自 勉強会は石原信雄元官

豊雄氏やトヨタ自動車の 関係者らも参画してい ばれる米プリツカー賞 を受賞した建築家の伊東 建築界のノーベル賞と呼 取得税などの減免を認め 設備の特別償却や不動産 輸出に振り向ける。機械 自動車部品を組み立てて

構想では200%規模 るほか、外国人技術者の 人が働きやすい環境も整 (国基準の緩和など外国

強会が、東日本大震災の

新の会の国会議員らの勉 自民党、民主党、日本維 実感した。復興のスピー 止まってしまったことを

置

a

分かった。安倍首相は被 相に近く提言することが 想をまとめ、安倍晋三首 る。自動車新産業特区」構 動車産業の集積地をつく 被災3県に、大規模な自 は昨年12月29日に続き、 町などを視察し、記者団 被害を受けた福島県浪江 電力福島第1原発事故で にこう語った。 安倍首相は24日、 福島訪問

災地・福島県を視察して 復興への決意を新たにし が切り札となるのか。 にばかりだが、この構想 2年間、時計の針が にやっと半分を超えたば がれきの処理は、先月末 県で大量に発生した震災 就任後2回目だ。 岩手、宮城、福島の3 福島訪問の安倍

ドアップを図りたい 東京 視察する安倍首相。自動 福島県浪江町の商店街を めるか(代表撮影 車特区構想をどう受け止

そうな「自動車特区構 生など、復興の加速は安 倍政権の至上命題だ。 産業再生の起爆剤となり そんななか、被災地の が浮上した。25日の 住宅建設や産業再

石原信雄元官房副長官が 経新聞朝刊によると、

維新の松野頼久の各衆院 呼びかけ、自民党の逢沢 郎、民主党の松原仁、 しむよう求める。 め、安倍首相に提言し、 会が、近く構想をまと 政府の成長戦略に盛り込 議員らが名を連ねる勉強 東京ドー

「復興のスピードアップ図りたい」

者の入国基準の緩和など 制で優遇し、外国人技術 得税減税を認めるなど税 備の特別償却や不動産取 税を免除したり、 沿規模の特区を設け、 ム42個分にあたる200 機械設 風となりそうだ。 現すれば、さらなる追い

という。 を受けている。構想が実 動車産業は収益増の恩恵 規制緩和を施す案がある ノミクス』で、 円安に誘導する『アベ すでに自

周

## 国超 会議員ら 党 派 0)

せた「自動車新産業特 組立機能を持つ保税倉 り進められている。最先 特化した特区を作る構想 庫、リサイクル産業やオ 端技術の研究拠点や部品 が超党派の国会議員によ た東北に、自動車産業に 東日本大震災で被災し トモールなどを集積さ

自

重为

区」の創設だ。早ければ 言する方針だ。 月内にも構想を正式にま とめ、安倍晋三首相に提

**PT** 

「自動車新産業特区」構想(200公)

百

自動車リサイクル ゾーン(40%)	解体・プレス施設
	破砕・リサイクル施設
	中古部品の検査・再生・保管施設
	ダスト搬入・搬出施設
自動車新産業・ R&Dゾーン (160%)	「オートフォーラム」※
	自動車新技術のための研修・人材育成施設
	EV/PHV生産拠点、物流センターなど

から復興に向けて特区制度を 氏らが名を連ねる。震災直後 の松原仁氏、維新の松野頼々 目民党の逢沢一郎氏や民主党 産業復興 ・国家プロジェクト 元官房副長官が顧問を務め、 つくり政策会合」。石原信雄 検討主体は「超党派による 利用した復興ビジョンや成長 戦略づくりに取り組んでお 込めると試算。全国にある 出と約5万人の雇用創出が見 現により、約2兆円の市場創 り、自動車の特区構想はこう した過程で浮上した。特区実 "自動車企業城下町" への展

既存のオートモール) 車産業を集積させる(写真は川上から川下まで多様な自動

| る。このほか、輸入した自動 車部品について、関税の支払 も新設する。中古車の流通施 化施設などを集積した「自動 設や自動車解体施設、再資源 いを留保したまま組立・加工 し、再輸出する保税倉庫など

税、事業税などを免除したり 入居企業の負担軽減を図る。 和などの優遇措置も実施し、 するほか、外国人の技術者や り、不動産取得税や固定資産 備などの特別償却を認めた サービスを手がけるモール 商業施設も建設する。 ビジネスマンの入国基準の緩 特区の候補地は未定だが、 オートフォーラム」などの 特区内では、資産や機械設

車リサイクル産業特区」も整

備する。新車・部品の販売や

注目されそうだ。 るという。今後の成り行きが 宮城県などが興味を示してい

設、電気自動車やプラグイン 点を誘致。共同の部品センタ 術の研修や人材を育成する施 の土地に、自動車関連の新技 開も視野に入れている。 ハイブリッド自動車の生産拠 や物流センターも建設す 具体的には、200 %規模

#### 被災地3県「自動車特区」構想 超党派近く提言

2013/3/25 17:32- 夕刊フジ

自民党、民主党、日本維新の会の国会議員らの勉強会が、東日本大震災の被災3県に、大規模な自動車産業の集積地をつくる「自動車新産業特区」構想をまとめ、安倍晋三首相に近く提言することが分かった。安倍首相は被災地・福島県を視察して復興への決意を新たにしたばかりだが、この構想が切り札となるのか。

「2年間、時計の針が止まってしまったことを実感した。復興のスピードアップを図りたい」

安倍首相は24日、東京電力福島第1原発事故で被害を受けた福島県浪江町などを視察し、記者団にこう語った。福島訪問は昨年12月29日に続き、就任後2回目だ。

岩手、宮城、福島の3県で大量に発生した震災がれきの処理は、先月末にやっと半分を超えたばかり。住宅建設や産業再生など、復興の加速は安倍政権の至上命題だ。

そんななか、被災地の産業再生の起爆剤となりそうな「自動車特区構想」が浮上した。25日の日経新聞朝刊によると、石原信雄元官房副長官が呼びかけ、自民党の逢沢一郎、民主党の松原仁、維新の松野頼久の各衆院議員らが名を連ねる勉強会が、近く構想をまとめ、安倍首相に提言し、政府の成長戦略に盛り込むよう求める。東京ドーム42個分にあたる200へクタール規模の特区を設け、関税を免除したり、機械設備の特別償却や不動産取得税減税を認めるなど税制で優遇し、外国人技術者の入国基準の緩和など規制緩和を施す案があるという。

円安に誘導する"アベノミクス"で、すでに自動車産業は収益増の恩恵を受けている。構想が実現すれば、さらなる追い風となりそうだ。



福島県浪江町の商店街を視察する安倍首相。

自動車特区構想をどう受け止めるか(代表撮影)

http://www.zakzak.co.jp/society/politics/news/20130325/plt1303251540003-n1.htm

http://www.iza.ne.jp/news/newsarticle/politics/politicsit/641104/

http://netallica.yahoo.co.jp/news/20130325-00000014-yfuji

http://news.livedoor.com/article/detail/7531408/

#### 被災3県に自動車特区創設 自・民・維 超党派で首相に提言へ

2013/3/25 日本経済新聞

自民党、民主党、日本維新の会の国会議員らの超党派勉強会は、東日本大震災の被災3県に 大規模な自動車産業の集積地をつくることを柱とした提言を近くまとめる。税制や規制緩和で優 遇する「自動車新産業特区」の創設を安倍晋三首相に提言し、政府の成長戦略に盛り込むよう求 める。

勉強会は石原信雄元官房副長官が呼びかけ、自民党の逢沢一郎、民主党の松原仁、維新の 松野頼久各氏らが名を連ねた。建築界のノーベル賞と呼ばれる米プリツカー賞を受賞した建築家 の伊東豊雄氏やトヨタ自動車の関係者らも参画している。

構想では 200 ヘクタール規模の特区を設け、関税を払わずに輸入貨物を加工・再輸出できる保 税倉庫で自動車部品を組み立てて輸出に振り向ける。機械設備の特別償却や不動産取得税な どの減免を認めるほか、外国人技術者の入国基準の緩和など外国人が働きやすい環境も整え る。

http://www.nikkei.com/article/DGXNASFS17009\_U3A320C1PE8000/

#### [ Nikkan Jidosha Shimbun May 21, 2013 ]

Automobile-related New Industry Special Zone To be Proposed to Prime Minister in Early June

Post-disaster Rehabilitation Area and Cities with Industrial Bases of Major Manufacturers, and further to Nationwide

Inter-Party Policy Proposal Meeting on Industrial Revitalization and National Projects consisting of MPs will propose the establishment of Automobile-related New Industry Special Zones to Prime Minister Shinzo Abe in early June. It considers creating such special zones in disaster-affected districts and prefectures in which assembly factories are located. It is intended to export this type of Special Zone as a business model from Japan.

The Policy Proposal Meeting has Nobuo Ishihara, former deputy chief cabinet secretary as advisor, Koji Suzuki, project-producer as organizer, ItsMP Ichiro Aisawa, Liberal Democratic Party, Jin Matsubara, Japan Democratic Party, Yorihisa Matsuno, Japan Restoration Party and others as members. It has been discussing a rehabilitation vision and a growth strategy since right after the Great East Japan Earthquake using the Special Zone system, and the Automobile-related New Industry Special Zone is one of the initiatives proposed by the meeting.

In a proposed Special Zone, R&D facilities on the latest technology and manufacturing facilities, bonded storages to import parts, and assemble and process them withholding the payment of customs duties, recycling business including used car business, and auto-malls will be constructed. It will be a large-scale center of the automobile industry. When the Special Zone was to be materialized, a new market worthy of 20 trillion yen, and 500,000 employment opportunities would be created. Further, the creation of markets and jobs in environment and new energy development and service industries would also be expected.

The Automobile-related New Industry Special Zone can be considered to be established in the districts in Tohoku working to rehabilitate the local economies. It will be also applied to the cities in which factories under big name automobile manufacturers are located.

In addition, international convention complexes will be proposed to be built in large cities modeling after the international convention facility Suntec City/Convention with 20-year experience in Singapore. In such complexes, the convention facilities, offices and R&D facilities of automobile and other industries, and commercial facilities will be housed. They will reactivate industries and promote the production of higher valued products. In the future, the system to export these business models, and to help Japan take a leading role in the economic growth of Asia with growing markets.

#### [Nippon Keizai Shimbun March 25, 2013]

#### Automobile Special Zones in Three Disaster Prefectures Study Group of MPs of LDP, JDP and JRP, submitting a proposal to PM Abe

A study group comprising MPs of the Liberal Democratic Party, Japan Democratic Party and Japan Restoration Party is going to conclude its proposal focusing on the establishment of large-scale centers of automobile industries in the name of Special Zones of Automobile-related New Industries in which preferential treatment in the taxation system and the relaxation of regulations will be provided. The group will submit its proposal to Prime Minister Shinzo Abe requesting him to include the Special Zone in the growth strategy of his government.

The study group was organized under the leadership of Nobuo Ishihara, former deputy chief cabinet secretary, and Koji Suzuki, project-producer. Its members include, among others, Ichiro Aisawa of LDP, Jin Matsubara of JDP, and Yorihisa Matsuno of JRP. Architect Toyoo Ito, a winner of the Pritzker Architecture Prize, and an Executive of Toyota Motor Corporation are also attending its meetings.

In the plan, special zones amounting to 200 ha in total will be created in the three prefectures. There, bonded warehouses will be built in which materials imported without customs can be processed and exported. Here, automobile parts and components will be assembled and exported. In addition to allowing the special amortization of machines, and the reduction or exemption of real estate acquisition tax, regulations for foreign engineers and technicians to enter Japan will be relaxed in these zones.

http://www.nikkei.com/article/DGXNASFS17009 U3A320C1PE8000/

#### [Evening Fuji, March 25, 2013]

### "Automobile Special Zones" in three Earthquake-hit prefectures: Inter-party group will make a proposal.

A study group of MPs of the Liberal Democratic Party, Japan Democratic Party and Japan Restoration Party will prepare a proposal for "Automobile New Industry Special Zones" and will submit it to Prime Minister Shinzo Abe. Recently, PM Abe visited Fukushima prefecture and renewed his determination to expedite post-earthquake rehabilitation work. Can this proposal become a trump card for the work?

"It seems like the clock has stopped its movement for the past two years. I would like to promote rehabilitation efforts." Said PM Abe when he visited on March 24 Namiye town in Fukushima which was affected by the Fukushima Daiichi Power Plant accident. It was his second visit to Fukushima after he resumed his second premiership following one on December 29, 2012.

Enormous amounts of earthquake/tsunami debris in Iwate, Miyagi and Fukushima prefectures have been only halved by the end of last month. The acceleration of rehabilitation work including house construction and industrial revitalization is urgent job for the Abe government.

Under such a circumstance, the idea of "automobile special zones" came out which may provide a spark for industrial revitalization in the disaster area. According to the Nippon Keizai Shimbun morning paper on March 25, a study group led by Nobuo Ishihara former deputy chief cabinet secretary and Koji Suzuki project-producer with Ichiro Aisawa of LDP, Jin Matsubara of JDP, and Yorihisa Matsuno of JRP as members will make a proposal to be submitted to Prime Minister Abe in a short time to be included in the government's growth strategy. It proposes the establishment of special zones amounting to 200 ha in area in which customs are exempt, machines and equipment will be specially amortized, real estate acquisition tax will be reduced or exempt, and regulations for foreign engineers and technical staffers to enter and work in Japan will be relaxed.

Thanks to the "Abenomics" inducing Yen depreciation, the automobile industry is receiving a benefit of increased profits. If the proposal was to be implemented, the industry would enjoy further benefits.



PM Abe looks around a shopping street in Namiye town in Fukushima. What will be his response to the proposal of establishing automobile special zones?

http://www.zakzak.co.jp/society/politics/news/20130325/plt1303251540003-n1.htm http://www.iza.ne.jp/news/newsarticle/politics/politicsit/641104/ http://netallica.yahoo.co.jp/news/20130325-00000014-yfuji http://news.livedoor.com/article/detail/7531408/ http://news.infoseek.co.jp/article/25fujizak20130325014